☆☆ 新型コロナウイルス感染症ニュース 第82号 2021.8.30 ☆☆

暑いながらも秋のさわやかさも感じられる日々、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス 感染症患者さんの増加は何とか頭打ちになっている様子もうかがえますが、まだまだ感染者は多く、 入院病床、救急搬送とも逼迫した状態です。今週は仙台市の現状についてご報告いたします。

会長からのメッセージ

デルタ株は感染力や重症化の面でこれまでの株と比べて別格に強力です。

家庭内感染が多く自宅での療養はなるべく避ける必要があります。

宮城県は宿泊療養施設に重点をおいて効果を上げています。感染者を早期に隔離することは感染予防と 感染者の安全のために大変合理的な方法です。今後の増室の計画もあり、オンコール当番医の確保が急務 となっています。会員の先生方の一層のご協力をお願い申し上げます。 (安藤健二郎)

宿泊療養施設オンコール当番体制

先週までは県内で 1,000 室、5 棟の施設を運用しておりましたが入所者は全体で 700 人以上となり、消毒作業を考えるとほぼ満床状態となっています。療養先調整中の方も増えており、8 月 27 日より新たに 200 室の施設の運用が始まっております。この 6 つ目の施設のオンコール当番は仙台市医師会が中心となり担当します。9 月にはさらに施設を追加することも検討されています。これまで協力いただいている先生方含め、さらに会員の先生の協力が必要です。そのために先日、再度アンケートを送らせていただきました。何卒ご協力よろしくお願いいたします。 (佐々木祐肇)

仙台市における新型コロナウイルスワクチン接種の現状

8月25日17時の時点でのVRS登録数値です。

- ・一般接種(医療従事者等は含まない) 785,025 回(接種対象者数 965,687 人)(67,634 増)
 - (うち1回目が 446,258 回、2 回目が 338,767 回)
- ・上記のうち 65 歳以上の高齢者 456,168 回(接種対象者数 271,562 人)(8,224 増)

(うち1回目が230,052回、2回目が226,116回)

以下は、V-SYS登録数値による参考情報です。

・医療従事者等(高齢者施設等従事者を含む) 176,857 回

(うち1回目が95,169回、2回目が81,688回)

(8月4日時点)

・市内職域接種会場での接種状況

184,442 回(会場は 23 ヵ所)

(うち1回目が119,032回、2回目が65,410回)

(8月25日時点)

上記 VRS 登録実績によれば、仙台市では高齢者の約83%が2回接種完了、全市民の46%が少なくとも1回の接種を受けられていることになります。しかし仙台市との話し合いにおいても、現状まだまだ接種を希望していながら予約ができていない方がたくさんおられると認識しております。今後も多くの方が早く接種を受けられるよう努力してまいります。

現在ファイザーワクチンについては、集団接種では9月20日までの予約が埋まっており、個別接種医療機関様には10月3日までの分としての移送量をお示ししている状況です。しかし以降の分については国から自治体への配送量が示されておらず、現状よりさらに減少することも危惧されております。今後の集団接種の集約化と三師会協力による準夜帯接種への時間拡張、個別接種のあり方については、今後アンケート調査も行わせていただいて検討、お知らせしたいと思います。

また、この状況ですが妊婦さんへの早期接種は早急におこなわなければならない課題であり、ワクチン確保と産婦人科医会にもご協力いただいて接種を進めてまいります。さらに1回目のワクチン接種を行った後、何らかの理由で2回目が受けられていない方の予約、接種も問題となっているようです。ファイザーワクチンについては集団接種で2回目単独の予約も可能であり、また個別医療機関でも単独に対応され

ている所もありますので、必要時には仙台市、または個別接種医療機関にご相談ください。

三師会合同による新型コロナワクチンの平日夜間集団接種について

これまでにもアンケート調査などでご相談してきましたように、平日夜間の集団接種が 9 月 1 日より開始されます。場所は仙台市駅前のTKPガーデンシティPREMIUM仙台西口で、毎週水曜日、木曜日、 18 時 45 分から 20 時 15 分まで(勤務時間は 18 時 30 分から 21 時まで)です。医師会員の皆さまには土日の接種に加えて平日もご参加いただきありがとうございます。今後ともぜひご協力のほどよろしくお願いたします。

高齢者施設への医療支援・嘱託医のサポート

8 月中旬より市内、複数の高齢者施設において 1~数名の陽性者が利用者や職員からでております。利用者は症状程度によって医療機関に入院や無症状・軽症の陽性者に対応可能な介護付き宿泊療養施設へ転送、また病床のひっ迫状況に応じて軽症者が施設内にとどまっているところもあります。PCR 検体採取等の協力を行っています。老人保健施設部・部長の堀理事と共に県、仙台市の高齢者施設支援ミーテイングに参加し協力を続けています。 (佐々木祐肇)

ニュース部、ワクチン担当チームより (82 号担当 福壽岳雄)

新型コロナウイルス感染症患者さんの増加により在宅療養を余儀なくされている方も多くなっております。会員の皆様にはできることからご対応、ご協力をお願いしなければならない状況ですが、感染症の収束のために仙台市医師会一丸となって努力したいと思います。皆さまのご協力をこれまで同様お願いいたします。

仙台市医師会へのご意見・ご質問等は FAX、メールでお願いいたします。

FAX: 022-267-5193 メール: sen-ishi@sendai.miyagi.med.or.jp